



10月1日現在在籍数 284名

気仙沼市立松岩小学校

■ 本校の教育目標 ■

志を持ち、
かしこく、やさしく、たくましく
生きる児童の育成

令和6年度 学校だより NO. 6

令和6年10月1日 (火) 発行

間もなく1学期が終了します

気仙沼市立松岩小学校 校長 佐々木 裕作

早いもので、令和6年度の学校生活も、後10日あまりで1学期が終了となります。9月に入っても残暑続きで、秋らしさをあまり感じないまま10月に突入したように感じていますが、朝夕は幾分涼しくなり、虫の声も聞こえるようになりました。

さて、今年度の1学期を振り返ってみると、4月には、かわいい26名の1年生を迎え、入学式を行いました。昭和・平成・令和を通して、本校では初めて単学級となりました。子供たちは、学校生活にもすっかり慣れ、毎日、明るく、元気に、そして楽しそうに学校生活を送っています。

5月には、運動会を行いました。もう大分前のことのように感じていますが、6年生の子供たちが中心となって活躍する姿を見ることができ、とてもうれしく、頼もしく思ったことを思い出しています。

6月には、6年生の修学旅行を行いました。今年度は天候に恵まれ予定どおりに実施することができました。修学旅行を始め、同じく6月に実施した1~4年生の遠足、そして、先月行った5年生の宿泊学習も天候に恵まれ、どちらも予定どおり実施することができました。天候に恵まれると、子供たちに存分に活動をさせることができます。日頃から、何事にも全力で、一生懸命取り組んでいる子供たちに対する天候の神様の御褒美だったのかもしれない。

現在は、2学期明け早々に行う学習発表会に向けて準備を進めているところです。今年度は、学年間の入替はお願いしません。会場への人数制限もありません。どなたでも、どの学年の演技でも御覧いただけますので、是非、祖父母の皆さんを含め、御家族総出でお出ください。ただ、演技する学年の御家族向けの優先席がありますので、その点については御理解と御協力をお願いします。

さて、終業式の日には、各担任から子供たちに、通信票を手渡します。学習の様子も生活の様子も、一つの観点の中に様々な評価の視点が含まれており、それらを踏まえて、目標を達成できている場合は「できる」と評価しております。「できる」は、目標が達成できている証ですので、「できる」がたくさんあった場合には、御家庭でもお褒めの言葉を掛けていただければと思います。「よくできる」については、全ての評価の観点において、「十分に達成できている」と評価した部分ですので、是非、自分の自信につなげてほしいと思います。また、所見欄では、子供たちの学習や成長の様子、すばらしさなどについて、各担任の子供たちに対する思いを文章で表現しております。お読みいただき、こちらについてもお褒めの言葉、励ましの言葉を掛けていただければと思います。

日本各地では、大雨等による災害が起きております。能登では、元日の大地震の復旧・復興途中の災害の上、27の中小河川の氾濫というあまりにも想定外の災害で、東日本大震災を経験した者として、本当に気持ちが悪くなります。気仙沼も大雨は降ったものの災害につながることはありませんでしたが、こういう時こそ、改めて「備え」について考えたいものです。まずは、「災害はいつどこで起こるか分からない」という「心の備え」をしておきたいものです。次に、災害発生の可能性がある時、自分はどこに避難するのか、家に何を備えておかなければならないのかなどの「命を守る備え」を確認しておきたいものです。子供たち自身が自分の命を自分で守ることができるよう、御家庭でも折を見て話題にいただければと思います。

最後になりますが、1学期間、保護者の皆様の御理解と御協力に改めて感謝申し上げます。大変ありがとうございました。